

<松竹映画100周年記念企画> 「私の好きな松竹映画」

塚本晋也監督・作家乙一さんの好きな松竹映画&コメント到着！
一般参加の「私の好きな松竹映画」大募集キャンペーンもスタート！

映画レビューサイト Filmmarksとのコラボレーション・国内上映なども続々！

松竹株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長：迫本 淳一 以下「松竹」）は、1920年2月11日に松竹キネマ合名社を設立し、映画製作・供給（配給）事業を開始しました。それから100年を経た2020年の本年、これを記念して、「松竹映画 100 周年」の取り組みを行っております。

この夏、第23回上海国際映画祭（日程：7/25～8/2）での特集上映や、第77回ヴェネツィア国際映画祭クラシック部門（8/25～8/31 ※ポローニャ復元映画祭内にて）での『復讐するは我にあり』デジタルリマスター版の上映も決定し、国内外での盛り上がりを見せる松竹映画100周年記念企画。この度、特設サイト「**松竹映画100年の100選**」の著名人による「私の好きな松竹映画」コーナーに、新たなコメントが到着！昨年度76回ヴェネツィア国際映画祭で通算3回となる審査員に抜擢されたことでも記憶に新しい、世界で活躍する**塚本晋也監督**と、ハリウッドで小説が映画化され長編監督作品『シライサン』も劇場公開するなど、幅広い活躍を見せる作家であり映画監督の**乙一（安達寛高）氏**からの**コメントが到着**いたしました！※コメントは、特設サイト「松竹映画100年の100選」

<https://movies.shochiku.co.jp/100th/> で紹介しています。

<私の好きな松竹映画>コメント一部紹介



【塚本晋也 監督選】 『たそがれ清兵衛』（監督：山田洋次／2002年）

「下級武士の生活が克明に描かれ、当時の様子がありありと実感できるように描かれていました。リアリティーと、剣を扱うエンタテインメントの醍醐味が見事に融合した重厚な作品です。
 刀の時代から、銃を使う戦争の時代を予感させるラストが胸に響きます。」

コメントページはこちら⇒<https://movies.shochiku.co.jp/100th/celebrity/tsukamoto-shinya/>



【乙一（安達寛高）選】 『クリーピー 偽りの隣人』（監督：黒沢清／2016年）

「サスペンス・スリラーの傑作です。（中略）
 得体のしれない不気味さが充満しており、ただのサスペンス映画ではありません。これはもはやアートの領域です。透徹された美意識によりコントロールされた悪夢のような映画です。」

コメント全文はこちら⇒<https://movies.shochiku.co.jp/100th/celebrity/otsuichi/>

<あなたも参加できる！私の好きな松竹映画 大募集キャンペーンスタート！！>

さらに特設サイトでは「私の好きな松竹映画」大募集キャンペーンを開始します！

今回コメントを寄稿して下さった著名人に加え、ポン・ジュノ監督や黒沢清監督、松坂桃李さんからのコメントも掲載中の本コーナー。

一般の方から、“好きな松竹映画”とともに、こだわりのコメントや思い出のエピソードなども募集いたします。頂いた作品とコメントは、特設サイト内や公式SNSなどでご紹介。さらに、ご応募いただいた方の中から、抽選で素敵なプレゼントも当たるキャンペーンです。100周年にあたり、より多くの方に松竹映画を楽しんでいただく企画になっています。



100年の100選

**「私の好きな松竹映画」
 大募集キャンペーン実施中！**

【私の好きな松竹映画 大募集キャンペーン概要】

- ◆応募期間：～2020年12月末日まで
(第一次応募〆切日：2020年9月末 / 第二次応募〆切日：2020年12月末日)
- ◆応募方法：特設サイトよりご応募ください
- ◆URL：<https://movies.shochiku.co.jp/100th/>
- ◆プレゼント内容：松竹映画100年の100選からお好きなDVD3本セット(計6名)
※第1次応募、第2次応募を合わせての当選者数です。
※一部、お選びいただけないDVDがございます。

さらに、<Filmarksとのコラボレーションが決定!>



「松竹映画100年の100選」企画に賛同した国内最大級の映画レビューサービス Filmarksとのコラボ企画も決定！
20-30代の映画好きが多く利用するFilmarksのアプリ内に、「松竹映画100年」の特設カテゴリがオープン！知らなかった松竹映画、意外な松竹映画を気軽に探すことができます。
さらに、Filmarksユーザー限定で「私の好きな松竹映画」の募集も開始。キャンペーンにご応募いただくと抽選で本企画だけのオリジナルDVDパッケージセットをプレゼント。幅広い世代の映画ファンに届ける企画が実現しました。

開催期間：8/7(金)-8/20(木) 詳細ページ：URL
※詳しくは、Filmarksアプリおよび特設ページにてご確認ください

Filmarks (フィルマークス) とは

Filmarks (フィルマークス) は「いい映画と出会おう。」をコンセプトにした国内最大級の映画レビューサービスです。映画レビューをチェック・投稿できる機能をベースに「映画探し」「観たい映画のメモ・備忘録」「鑑賞記録ノート」「映画の感想や情報をシェアして楽しむコミュニケーションツール」としてご利用いただけます (<https://filmarks.com/>)

<企画上映 / 企画展「松竹第一主義 松竹映画の100年」も開催中> 国立映画アーカイブにて

<上映詳細>

開催期間：2020年7月7日(火)～9月6日(日)
会期中の休館日：月曜日
会場：国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU(2階)
定員：111名(各回入替制・全席指定席)
前売指定席券のみとし、当日券は扱いません。
主催：国立映画アーカイブ
詳細：<https://www.nfaj.go.jp/exhibition/shochiku202006/>

<企画展詳細>

開催期間：2020年7月7日(火)～8月30日(日)
会期中の休館日：月曜日
会場：国立映画アーカイブ 展示室(7階)
観覧料：一般250円 / 大学生130円 / シニア・高校生以下及び18歳未満、障害者(付添者は原則1名まで)、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料
詳細：<https://www.nfaj.go.jp/exhibition/shochiku2020/>

夏本番を迎え、ますます盛り上がりを見せる松竹映画100周年企画。
ぜひ、この機会にご紹介賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

【「松竹映画100年の100選」公式サイト】 <https://movies.shochiku.co.jp/100th/>
【公式Twitter】 <https://twitter.com/CINEMACLASSICSS>
【公式facebook】 <https://www.facebook.com/CinemaClassicsOfficial>

【本件に関するお問い合わせ】
松竹株式会社 メディア事業部 宣伝販促室 TEL:03-5550-1610